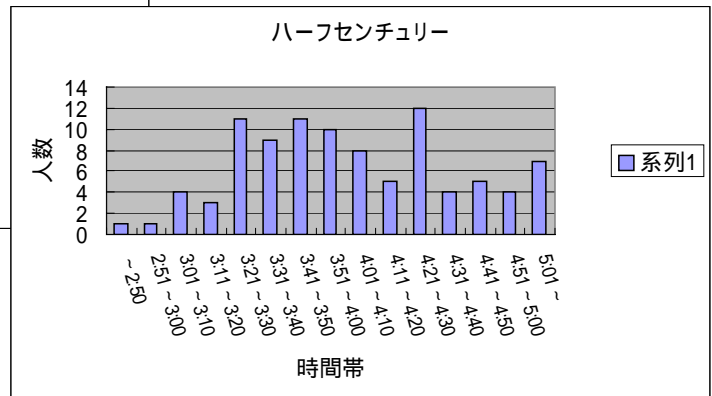
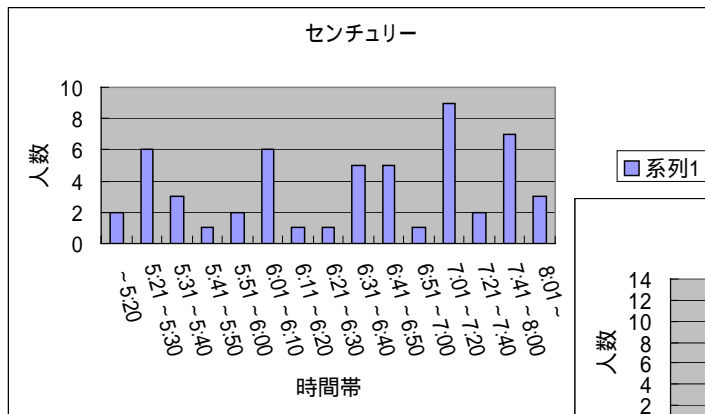


## 【センチュリーラン終わる】

第20回センチュリーラン埼玉が5月22日(日)吉見総合運動公園管理センターを主会場として開催された。178名のエントリーに対して151名が参加し、日頃のトレーニングの成果を発揮すべく各コースに挑戦した。スタート時点では曇りだったが、午後には薄日がさし、ちょっときつい条件となった。

今回も事故一つなく、無事大会を終了することができた。これも役員の協力は勿論、参加者の協力なくしては出来ないことである。あらためて全員に感謝したい。



今回は20回目を迎えたので、多数回参加者にSCA及びSCAリーダーズから賞品が贈られた。

多数回参加(敬称略)

< 5回参加 >

六戸義一、渡邊金蔵、杉本勝信、渡辺 剛

平野 裕、前田昭治、納見謙一、新居一男、松本伸行、斎藤賢一

荒井 隆、高橋 修、藤本好昭、上田 稔、金子昌雄、大内正月、森光 章、高山一也、石井一步、松本猛志、古畑洋一

< 10回参加 >

川邊良治、佐藤博一、松崎茂央、高橋幸夫、石川 留

< 15回参加 >

小池章之

< 20回参加 >

安達将芳



ゴールし達成感で思わずガッツポーズ



緊張した気持ちでスタート

## <インフォメーション>

### 埼玉県サイクリングラリー

第47回埼玉県サイクリングラリーは「しらこぼとCC」の協力により、越谷にて開催します。

日 時 平成17年9月11日(日) 8時30分

集合場所 越谷合同庁舎 県土事務所駐車場

コ ー ス 越谷合同庁舎 大成橋(越谷市) 玉葉橋 みずき公園(野田市) 利根運河  
近藤勇陣屋跡(流山市) 江戸川サイクリング道路 玉葉橋 新川橋(吉川市) 越谷合同庁舎  
走行距離 45km

参加費 500円(バッジ代、保険)

申し込み 8月31日(水)までに協会に申し込む

### 第4回ハーフセンチュリーラン開催概要

期 日 平成17年10月30日(日) 雨天決行

会 場 行田サイクリングセンター

集合・スタート 集合=8:00(行田サイクリングセンター)、スタート=8:30~

内 容 規定された自転車で、設定コースの一般道路(サイクリング専用道路を含む)を交通法規を厳守して5時間以内で走る。レースではないので参加者相互の助言・協力はよいが大会規則に違反した場合は失格とする。

コ ー ス 参加申込者にコース地図を配布する。 スタート・ゴール地点=行田サイクリングセンター  
コース:センター 吉見 川島 伊奈 利根大堰 センター(約80km)

定 員 150名(先着順)

参 加 費 JCA・SCA会員2,000円 一般3,000円(傷害保険他:記念品なし)  
一旦納入された参加費はお返できません。

申 込 方 法 所定の申込用紙に必要事項を記入し参加費を添えて協会が最寄りの連絡所へ。

募 集 期 間 平成17年8月20日(土)~9月21日(水)

### 第41回関東甲信越ブロックサイクリングラリー東京大会開催要項概要

主 催 (財)日本サイクリング協会、関東甲信越サイクリング協議会

主 管 (財)日本サイクリング協会東京支部、東京サイクリング協会

期 日 平成17年10月8日(土)~10(月)

開 催 地 東京都大島町

会場・宿 東京都立大島セミナーハウス

会 費 JCA会員 20,000円(2泊3日5食、運賃)、一般 22,000円(2泊3日5食、運賃、保険等)

コ ー ス 大島1周(約50km) 三原山登山道路(約10km、標高550m) 西海岸サイクリングロード(約5km)  
波浮港文学碑めぐり(約12km)

募集人員 300名

申込期間 平成17年6月1日~7月10日

## <会 員 情 報>

岩間さんアメリカ横断自転車旅行の記録

会員の岩間康徳さんが昨年還暦を記念して、アメリカ横断に挑戦しましたが、その様子等を本として出版しました。ご希望の方は本人まで連絡下さい。

〒294-0233 館山市大神宮 1393 携帯 090-6167-1358

サイクルスポーツ 2005年7月号でも紹介されていました。

同誌での問い合わせ先は、下記出版社です。

日本文学館 Tel.03-3524-5200 <http://www.nihonbungakukan.co.jp/>

事務局だより

常任理事会

7月23日(土)18時~協会事務局

出欠は当日の14時までをお願いします。

夏期期間中(7月~8月)の事務取扱は、原則として毎週水曜日10時~16時、第1・3土曜13時~16時開局です。また8月3日~15日は夏期休みとなります。来局の時は事前に電話にて確認して下さい。

大会等の問い合わせで事務局不在のときは留守番電話、FAX、E-mailをご利用下さい。

《編集後記》

このところ青少年の凶悪犯罪が多発しているが、家族の絆が薄れているような気がしてならない。もっと子供と接する機会をつくらなければいけない。今夏はお父さんの企画で家族サイクリングをしてみてもどうだろうか。

